

6. 甲状腺がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ						
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容					
						体外照射	IMRT	小線源治療			放射性ヨード内用療法	治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	耳鼻咽喉科	2	1	状況 実績	○ なし	○ なし	× なし	× なし	× なし	× なし	放射線療法は市立大学附属病院等と連携しております。	ア イ	http:// http://			
2	外科	1	1	状況 実績	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	× なし	病状の進行に伴う種々の苦痛(特に疼痛)や抗がん化学療法に伴う苦痛の緩和に積極的に取り組んでいます。	ア イ	http:// http://			
3				状況 実績								ア イ	http:// http://			
4				状況 実績								ア イ	http:// http://			
5				状況 実績								ア イ	http:// http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 甲状腺がん
------------------------------------	----------